

# こみに通信



〒420-0963 静岡市葵区赤松8-16

介護老人保健施設 こみに 地域連携 054-209-7001

ホームページ

こみに

検索

No.287

令和4年8月7日発行

<http://www.communi.or.jp/>

こみに理念

寄り添う心と温かな手

## こんなご利用方法もあります！「ミドルステイ」利用のご案内。

当施設は今、1ヶ月間～3ヶ月間 限定的に入所する「ミドルステイ」に力を入れています。

ケガをしてしまった！入院して体力が落ちてしまった！（リハビリ病院入院の後）もう少しリハビリを続けたい！という方を対象としています。期間限定で入所された後、ご自宅へ戻った方（在宅復帰と呼びます）を事例として、『こんな風な入所もあるんだ！』と、ご参考になればと思い、紹介させていただきます。

### 事例タイトル

介護力に不安があるご家族への支援を行い、ご本人の状態を改善させ在宅復帰へ

### こみにに入所された経緯

ご本人は、転倒による擦過傷の皮膚移植のために急性期病院に入院。傷の処置がまだ必要な状態で病院からは退院を促され、同居のご家族は困惑。処置とリハビリをお願いしたいと希望があり、「ミドルステイ」の利用となりました。

### ご本人・ご家族のご意向

“傷の経過を見てもらいたい。リハビリ（歩く運動）をして、元気な状態で家に帰りたい。”

### 在宅復帰に向けた課題

ご家族は持病（うつ病）があり、通院中。精神的にストレスを受けやすいため、ご本人が在宅復帰されることが、ご家族の過度な不安材料とならないよう努めました。

### 施設ケア・ご家族のケアの方向性

- ① 傷の回復のため、規則正しい生活を送る、食事内容と栄養状態を確認する、保清と処置を行いました。
- ② なるべく転倒しないように、立つ・座るなどの基本動作を整え、足の筋力（立ち上がる力・歩く力）の維持・向上に努めました。
- ③ 入所直後から、ご本人・ご家族・ケアマネジャー・理学療法士・支援相談員というメンバーで、こみに入所中の目標や在宅復帰してからの生活について、何度も相談し、確認しました。

### ご本人のその後

傷はほぼ治癒しました。転倒することなく過ごされています。ご家族の通院の曜日に、ご本人は通所サービスをご利用されるように、生活のバランスをとって、不安や不満なく、穏やかに生活されています。



## 在宅復帰のポイント

老健の入所では、これまでの生活に戻るために、医療・介護の両面から24時間サポートさせていただき、さらに1回約30分のリハビリを週5回取り組んでいただきます。医師・看護師・リハビリ職（理学療法士・作業療法士）・介護士・栄養士・歯科衛生士・支援相談員が情報を共有し合い、一丸となって支援していきます。

# リハビリ活動報告

歩行訓練中。  
なるべく、足をあげるようにしています。

塗り絵をしています。  
どんな色合いになるかな・・・？



色とりどりのドミノを倒れないよう  
慎重に並べています。

真剣な表情！





# こみにデイケア活動報告

## アイスパティー



暑い夏にちょうどいいね^ω^  
みなさんに大好評でした！

人気の3種類のアイスに  
カラフルなチョコをトッピ  
ング！色合いもかわいくな  
って、目でも楽しんでいた  
だけました。美味しく、涼し  
く、過ごせそうですね♡

♡ 人気の味 ♡  
バニラ・ストロベリー・チョコレート



アイスはみなさんに大人気なので、多くのご利用者に召し上がって  
いただけたらと、6月・7月、2ヶ月に渡ってご提供しました♪

8月の誕生会 8/15 (月) ~ 8/20 (土) 8月の変わり風呂 ローズマリー

★ウエスのご協力をお願いします。布きれ、古タオル、シーツなど大歓迎。